

平和学習長崎派遣事業

「藤沢市核兵器廃絶平和都市宣言」及び「藤沢市核兵器廃絶平和推進の基本に関する条例」に基づき、次代を担う青少年に核兵器の恐ろしさと平和の尊さを伝えるために、小学生19名、中学生18名、高校生3名の計40名を長崎へ派遣しました。

共 催：藤沢市・藤沢市教育委員会・藤沢市平和の輪をひろげる実行委員会

問合せ先：(メール) fj-jinkendanjyo@city.fujisawa.lg.jp (電話) 0466-50-3501

**長崎で見たこと、知りたいこと、学びたいこと
～事前学習会～**

- 保護者説明会 平成30年7月14日(土)(AM) 市役所本庁舎会議室**
 - ・昨年の平和学習参加者が、活動の様子をスライドで説明しました。
 - ・また、行程や注意事項、持ち物等の確認をしました。
- 事前学習 7月14日(土)(PM)、28日(土) 市役所本庁舎会議室**
 - ・原爆投下までの歴史や、被害についてなどを学習しました。
 - ・長崎での見学先や、学習テーマを班ごとに考えました。
 - ・「平和」について考え、発表しました。



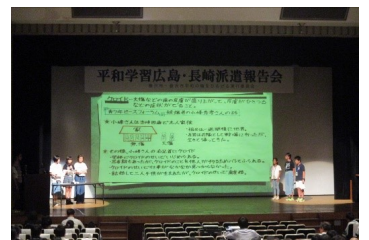
事前学習

**平和の輪を未来へ繋ぎ、ひろげていくために
～ 報告会～**

- 事後学習 8月15日(水)・16日(木) 秩父宮記念体育館軽体育館**

報告会での学習発表に向けて、班ごとに発表する内容を考え、学習の内容をまとめた発表資料を作成しました。
- 平和学習広島派遣・長崎派遣報告会 8月18日(土) 藤沢市民会館小ホール**

8月5日から7日にかけて、親子記者として広島に派遣された6人の広島派遣者と合同で、報告会を開催しました。被爆地で見たこと、学んだこと、感じたことを、班ごとにテーマを決めて発表しました。



報告会の様子

【派遣者感想文】(一部抜粋)

ピースフォーラム二日目では「幸せだと感じる時」を考えました。そこでは、勉強をすること、明日の予定を考えること、大切な人とくらすることなど色々な意見がでました。しかし、その意見のほとんどが戦争が起こるとできなくなることでした。自分たちの幸せを守るためにも、戦争を起すことはいけないと思いました。「言葉」「気持ち」「行動」この三つと自分たちの幸せ、そして戦争への思いを忘れずにこれから生きていきたいです。



地域事業で学習報告

**その後の平和活動の広まり****～派遣者が参加した平和イベント等～**

- 地域平和推進事業で学習報告 8月23日(木)六会公民館・11月17日(土)鶴沼公民館**

地域で行われた平和推進事業で、長崎派遣の学習報告を行いました。
- 「平和の輪をひろげるつどい」で学習報告 平成31年2月9日(土) 藤沢市民会館小ホール**

親子記者広島派遣の派遣者と共に、学習成果を報告しました。また、映画「この世界の片隅に」を上映し、核兵器の恐ろしさや、平和の大切さについて改めて考えていただく機会になりました。
- 報告書冊子の作成**

事前学習から報告会までの学習への取組や、活動中の写真、派遣者の感想文などをまとめた冊子を作成し、市内の学校や図書館に配布しました。



平和の輪をひろげるつどい